

病理診断科

1. スタッフ（平成27年4月1日現在）

科 長（教 授） 福嶋 敬宜
 病院講師 鈴木 司

2. 病理診断科の特徴

病理診断部は、自治医科大学附属病院および関連病院に来院された方々が、適切でレベルの高い医療を受けられるよう、組織診、細胞診、剖検を含めた病理学的な検討を行って、その診断情報を臨床担当科にお伝えすることを主な業務としている。

2014年4月から、「病理診断科」を標榜し、自治医科大学病院に入院中の患者からの要望に応じて、病理専門医が、病変の組織像を説明し、病理診断の疑問に答える「病理診断説明外来」を行っている。

病理診断科の専任スタッフは現在2名であるが、この説明外来は病理診断部との密接な情報共有により行っている。

3. 実績・クリニカルインディケーター

1) 病理診断件数の動向：

「病理診断説明外来」は、人員の都合なども有り、平成26年度は最小限の対応とした。

2) 部門統計（2014年）

■病理診断説明外来 1件
 依頼診療科：婦人科（疾患名 卵巣漿液性腺癌）

※以下、病理診断部実績（参考）

■病理組織診断件数： 14,681件
 ■迅速診断： 814件
 ■細胞診件数： 18,753件、41,675枚
 ■電子顕微鏡検索： 271件
 ■免疫組織化学染色： 2,091件
 ■蛍光抗体法検索： 229件
 ■Insituhybridization法検索： 79件
 ■FISH法検索： 55件
 ■PCR法検索： 21件
 ■病理解剖診断： 46件

3) 病理診断精度管理について：

（参照：病理診断部実績）

4) 臨床病理カンファレンス

（参照：病理診断部実績）

1) 剖検肉眼所見検討会

- 2) 剖検症例総合検討会
- 3) 病院CPC（臨床病理カンファレンス）
- 4) 教育型CPC（臨床病理カンファレンス）
- 5) 放射線科・病理カンファレンス
- 6) 呼吸器内科カンファレンス
- 7) 消化器外科・内科・病理合同カンファレンス

4. 事業計画・来年の目標

1) 継続的業務への取り組み

病理診断説明外来の開設は、病理診断科の標榜に伴う措置として開始した面があったが、今後は事業として継続性を考慮した体制を構築していきたい。

2) 病理診断部の新棟への移転に向けた準備

平成30年春の稼働を目指した新棟構想が走り出しており、この移転および将来の病院機能への貢献を目指して、病理診断科のあり方を検討中である。

※病理診断科の業務は病理診断部の業務に直結しており、その詳細は病理診断部の項を参照頂きたい。また、下記ウェブサイトでも多くの情報を公開している。

病理診断部／病理診断科 連絡先：

電話 0285-58-7186、Fax 0285-44-8467

ウェブサイト：<http://www.jichi.ac.jp/pathology/>